

2022年度 1月2月・リモート研究会

研究会はどなたでも参加できます。これから示現会に出品される方も歓迎します。
研究会の講師は、理事長以下常務理事が担当します。

1月、2月の研究会はリモートになります。作品の受付は締め切り日が決まっていますのでご注意ください。

参加にあたっての注意

- 作品の写真をL版、または葉書大をお送りいただくと、本部でコピーし、それに講師の指導した言葉を書き、同封した封筒で送り返します。2作品までとなります。（注：写真の表に日付、名前などを書き入れない。）
- 封筒はひとりずつでお送りください。返信用封筒には必ず、ご自分の住所氏名を楷書で書き、**140円切手**を貼ってください。
- USBメモリーを同封されますと、指導の様子を動画で撮影し送り返します。できる方は、USB に作品の写真を入れてください。（SD カードは使用しないでください）
- 質問や説明文は具体的に簡潔にお願いします。現場写真や長い説明は研究会での講評時間が減ってしまいます。
- 今回の送付先は、すべて担当者 **中西 敦宛**になります。

研究会参加の作品の写真、データに関する問い合わせ 中西敦(045-319-0889)

* 研究会当日の見学はできませんのでご注意ください。

* 「事務局だより」で注意することをいくつか挙げてあります。もう一度ご覧ください。

返信用封筒は、定形郵便用「長型3号」を用意してください。

研究会の内容は終了後2日以内に各自に送付する予定です

リモート研究会・参加の方法

必着/厳守

1月 1月10日
2月 2月14日

下記に送付下さい。

写真の準備

L版または葉書サイズの大きさに紙焼きをする

写真の裏面

・題名
・号数
・氏名・住所・電話番号を書いておく

同封する物

- 自分の住所氏名を書いて**140円切手**を貼った返信用封筒(長型3号)
- 特に聞きたいことがあればできるだけ簡潔に書く
- * USBメモリーが同封されている場合も同じ

送付先

221-0843 横浜市神奈川区松が丘 77-14
中西 敦宛

紙写真で送られてきた方にもUSBメモリーが同封の場合はその中に研究会での指導の映像・音声データを入れて送り返します。

写真をデータ化して送る場合

USBメモリーを使用(8GB以上)
*メモリーに自分の名前を記載 *画像にも自分の名前

写真データ
JPG ファイル

返信用封筒を入れ、上記の宛先に郵送

USBファイルのデータは、パソコン、スマホなどで見ることはできます。スマホと接続するには、USB OTGという特別な接続コードが必要です。これは100円ショップでも購入できます。USBメモリーは**8GB以上**を用意ください。破損しないように保護した状態で郵送してください。

- 参加費**3000円**は研究会終了後に指定の口座に振り込んでいただきます。口座番号などの案内は、研究会の内容と一緒にお知らせします。